

事務連絡  
平成21年4月28日

各 都道府県 障害保健福祉担当 御中

厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部

経済危機対策を踏まえた平成21年度補正予算の対応について

障害保健福祉行政の推進につきましては、平素より御尽力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、去る4月10日、「経済危機対策」に関する政府・与党会議、経済対策閣僚会議合同会議が開催され、「経済危機対策」がとりまとめられたところであり、当該対策の「Ⅲ.「安心と安全」の実現－政策総動員」の「2. 安全安心確保等」において、「障害者の自立支援対策の推進」について位置づけられております。

上記対策を踏まえ、厚生労働省においては、平成21年度補正予算による対応を検討しております。（別添参照）

なお、交付要綱等の発出は、国会において補正予算が成立した後となりますが、今後、各自治体における準備に資するよう、今後のスケジュール、具体的な基金の仕組み及び交付金の配分方法などについては、追って情報提供させていただきますこととしておりますので、御理解と御協力をお願い申し上げます。

<照会先>

厚生労働省社会・援護局 障害保健福祉部

(代表) TEL 03-5253-1111

【福祉・介護人材の処遇改善関係】

障害福祉課福祉サービス係 松永（内線）3036

【事業者の新体系移行の促進関係】

障害福祉課福祉サービス係 松永（内線）3036

障害福祉課福祉財政係 栗原（内線）3035

【障害者自立支援機器の研究開発等関係】

企画課自立支援振興室予算係 吉川（内線）3077

【国立リハビリテーションセンター病院等の耐震化整備関係】

企画課施設管理室予算係 上村（内線）3083

## 経済危機対策を踏まえた平成21年度補正予算の対応（案）

### 【障害保健福祉部関係】

平成21年度補正予算額 1,477億円（うち基金の積増し分 1,425億円）

#### ■ 福祉・介護人材の処遇改善【1,070億円】 ※基金の積増しで対応（別紙参照）

福祉・介護人材の雇用環境を改善し、今後増加する人材需要に corres 応するため、職員の処遇改善に取り組む事業者に3年間の助成を行う。（実施期間：平成21～23年度）

#### ■ 事業者の新体系移行の促進【355億円】 ※基金の積増しで対応（別紙参照）

事業者の新体系移行を促進するため、新体系サービスで必要となる改修、増築等の基盤整備の促進及び運営の安定化を図る。（実施期間：平成21～23年度）

#### ■ 障害者自立支援機器の研究開発等【51億円】

視聴覚障害者への情報支援機器等の研究開発や情報提供のための基盤整備、国立障害者リハビリテーションセンター病院等の耐震化工事を実施する。

※離職者等への職業訓練、現任の介護職員等の研修支援など、介護・福祉人材の資格取得等のキャリア形成支援及び社会福祉施設等の耐震化、スプリンクラー整備、地上デジタル放送への対応についても、他部局で別途計上し対応

- ・離職者等への職業訓練【緊急人材育成・就職支援基金（仮称）（職業能力開発局計上）で対応】
- ・現任の介護職員等の研修支援【緊急雇用創出事業（職業安定局計上）で対応】
- ・福祉・介護人材マッチング支援事業、キャリア形成訪問指導事業【基金の積増し（社会・援護局計上）で対応】
- ・社会福祉施設等の耐震化及びスプリンクラー整備【社会福祉施設等耐震化等臨時特例交付金（社会・援護局計上）で対応】
- ・社会福祉施設等の地上デジタル放送への対応【社会福祉施設等設備整備費補助金（社会・援護局計上）で対応】

## 福祉・介護人材の処遇改善【1,070億円】

### 1 目的

福祉・介護人材の雇用環境を改善し、今後増加する人材需要に応えるため、職員の処遇改善に取り組む事業者には3年間の助成を行う。

### 2 概要

福祉・介護職員の更なる処遇の向上のため、障害福祉サービス等事業者からの申請に基づき、報酬とは別に助成金を交付する。

交付額は、各サービス毎の福祉・介護職員人件費比率に応じた交付率による。(別添参照)

### 3 交付方法

- ① 実施方法: 障害者自立支援対策臨時特例交付金(基金)の積増し
- ② 実施主体: 都道府県
- ③ 補助割合: 定額(10/10)
- ④ 交付対象: 以下の要件を全て満たす事業者
  - (ア) 各事業所における福祉・介護職員一人当たりの本助成金の交付見込額を上回る賃金改善を行うことを含む処遇改善計画を職員に周知の上提出すること。
  - (イ) 22年度以降については、キャリア・パスに関する要件を加えることとし、この要件を満たさない事業所については、交付率を減ずる。
- ⑤ 交付額 : 報酬総額 × 福祉・介護職員人件費比率を勘案してサービス毎に定める交付率  
※報酬総額には、利用者負担を含み、補足給付を含まない。

### 4 事業規模

合計 約1,070億円(福祉・介護職員(常勤換算)一人当たり平均月額1.5万円の賃金引上げに相当する額)

※21年度は地方における準備等を勘案し、21年10月サービス分から実施を予定し、2.5年分を予算計上

(別添)

サービス区分ごとの福祉・介護職員人件費比率及び交付率

| サービス区分   |   |   | 福祉・介護職員<br>人件費比率 | 交付率  |
|--|---|---|------------------|------|
| ○居宅介護  | ○重度訪問介護   | ○知的障害児通園施設  | 90%              | 5.2% |
| ○ろうあ児施設  | ○身体障害者小規模通所授産施設   |   | 80%              | 4.6% |
| ○児童デイサービス<br>○知的障害児施設<br>○精神障害者福祉ホーム（B型）<br>○精神障害者小規模通所授産施設                          | ○自立訓練（機能訓練）<br>○盲児施設<br>○精神障害者福祉工場  | ○就労継続支援事業A型<br>○難聴幼児通園施設<br>○知的障害者小規模通所授産施設                                       | 70%              | 4.0% |
| ○行動援護<br>○短期入所<br>○自立訓練（生活訓練）<br>○共同生活援助<br>○旧知的障害者通所更生施設<br>○自閉症児施設<br>○精神障害者生活訓練施設 | ○療養介護<br>○重度障害者等包括支援<br>○就労移行支援<br>○旧身体障害者通所授産施設<br>○旧知的障害者入所授産施設<br>○精神障害者入所授産施設<br>○知的障害者福祉工場 | ○生活介護<br>○施設入所支援<br>○就労継続支援事業B型<br>○旧知的障害者入所更生施設<br>○旧知的障害者通所授産施設<br>○精神障害者通所授産施設 | 60%              | 3.5% |
| ○共同生活介護<br>○身体障害者福祉工場  | ○旧身体障害者更生施設   | ○旧身体障害者療護施設   | 50%              | 2.9% |
| ○旧身体障害者入所授産施設  | ○旧知的障害者通勤寮  | ○肢体不自由児療護施設   | 40%              | 2.3% |
| ○肢体不自由児施設  | ○肢体不自由児通園施設   | ○重症心身障害児施設  | 30%              | 1.8% |

※各事業者への交付額は、「報酬総額 × 交付率」によって計算する。

※報酬総額には、利用者負担を含み、補足給付を含まない。

## 事業者の新体系移行の促進【355億円】

### 1 目的

事業者の新体系移行を促進するため、新体系サービスで必要となる改修、増築等の基盤整備の促進及び運営の安定化を図る。

### 2 事業の概要

#### (1) 事業内容

##### ① 新体系サービスで必要となる改修及び増築等

- ・対象事業：新体系事業で必要となる作業スペースの増築、小規模作業所を新体系の設備基準に適合するための改修 等
- ・補助単価：1施設当たり 20,000千円以内

##### ② 開設準備経費

- ・対象事業：居宅介護事業所、障害福祉サービス事業所、ケアホーム、グループホーム
- ・対象経費：初度設備（パソコン、プリンター、ファックス、机、椅子等）
- ・補助単価：1事業所 1,000千円以内

##### ③ 就労継続支援事業者に対する工賃引き上げを図るための大規模な生産設備整備

- ・対象施設：就労継続支援事業所  
※効果的かつ適正な運用を図るため、原則として工賃倍増5か年計画支援事業の「経営コンサルタント事業」を活用する施設を対象
- ・補助単価：1施設当たり 100,000千円以内

##### ④ 移行時運営安定化事業（仮称）

- ・事業内容：旧体系施設が新体系施設へ移行した場合に従前（移行前）の事業収入額を保障する。  
※次の（ア）に掲げる施設が次の（イ）のいずれかの事業所に転換した場合であって、新体系移行後の報酬額が従前額を下回る場合に、その差額について助成する。
  - （ア）旧身体障害者療護施設、旧知的障害者更生施設等の旧体系施設  
（現行基金事業による事業運営安定化事業の対象となっている施設を除く）
  - （イ）障害福祉サービス事業（療養介護、生活介護、共同生活介護、自立訓練、就労移行支援、就労継続支援若しくは共同生活援助を行う事業に限る。）を行うサービス事業所又は障害者支援施設
- ・助成額：（旧体系における事業収入額）－（当該月の事業収入額） ※ 21年10月サービス分から実施予定

(2) 実施主体 ①～③ 都道府県、④ 市町村

(3) 補助割合 定額（10／10）

3 事業規模 約355億円 ※障害者自立支援対策臨時特例交付金（基金）の積み増し（実施年度：平成21年度～23年度）

## 障害者自立支援機器の研究開発等 【51億円】

### ■ 障害者自立支援機器の研究開発等 【24億円】

#### ◇ ビジネスモデルの確立が困難な支援機器の研究開発支援事業 【10億円】

- ・ 障害者等からのニーズは強いが、マーケットが小さい等から、開発が進んでいない支援機器や技術について特に着目した開発を行う。
- ・ 開発を行う企業及び公的研究機関、リハビリテーションセンター等が連携し、実証実験等を通じて障害者等が実際に使いやすい機器等を開発して、機器の普及促進を図る。

#### ◇ 支援機器に関するニーズ等の情報収集・発信システム整備事業 【0.8億円】

ユーザ側と開発側の情報共有と連携促進のためのシステム等の構築を行う。

#### ◇ 視聴覚障害者情報提供設備基盤整備事業 【13.5億円】

視聴覚障害者へ多様な媒体により情報提供が可能となるよう、情報提供設備の基盤を整備する。

- 1 視覚障害者情報提供ネットワークシステム整備事業
- 2 デジタル録音図書等製作機器整備事業
- 3 聴覚障害者情報提供システム整備事業
- 4 字幕入り映像等製作機器整備事業
- 5 盲ろう者情報提供機器整備事業

### ■ 国立障害者リハビリテーションセンター病院等の耐震化整備について 【26億円】

国立障害者リハビリテーションセンター病院等及び心身障害児総合医療療育センターについては、建設から長期間が経過し老朽化が著しく耐震性に問題があり、社会的弱者を受け入れている建物であり、災害時の対応を万全にするため、早急な耐震化が求められる。

#### 【所要額】

- ・ 国立障害者リハビリテーションセンター病院等 11.4億円（初年度分）※平成26年度までの総額約123億円
- ・ 心身障害児総合医療療育センター 15.1億円

## 障害者自立支援対策臨時特例交付金による基金事業の更なる拡充について

### 現状

- 障害者自立支援法の円滑な実施を図るため、新法体系での事業への円滑な移行を促進すること等を目的として、平成18年度補正予算により各都道府県に基金を創設。(補正予算額960億円:平成20年度まで)
- 平成20年度補正予算において、事業所支援、新法移行支援、福祉・介護人材確保対策等の観点から、基金の延長及び積増しの措置を講じたところ。(補正予算額855億円:平成23年度まで延長)

### 施策の概要

平成21年度補正予算においては、更なる基金の積増しを行い、福祉・介護人材の処遇改善、事業者の新体系移行の促進等を図り、障害者の自立支援対策を推進する。

#### 基金の積増し(1,425億円)

##### ◇福祉・介護人材の処遇改善(1,070億円)

福祉・介護人材の雇用環境を改善し、今後増加する人材需要に応えるため、職員の処遇改善に取り組む事業者に3年間の助成を行う。

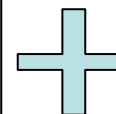
##### ◇事業者の新体系移行の促進(355億円)

事業者の新体系移行を促進するため、新体系サービスで必要となる改修、増築等の基盤整備の促進及び運営の安定化を図る。

併せて、福祉・介護人材の確保のための対策についても積増し

##### 福祉・介護人材の就労・キャリアアップ支援(98億円)

- ・福祉・介護人材マッチング支援事業
- ・キャリア形成訪問指導事業



## (参考)他部局計上分

離職者等への職業訓練、現任の介護職員等の研修支援など、介護・福祉人材の資格取得等のキャリア形成支援及び社会福祉施設等の耐震化、スプリンクラー整備、地上デジタル放送への対応についても、他部局で別途計上し対応

- ・離職者等の職業訓練(職業能力開発局計上)  
⇒緊急人材育成・就職支援基金(仮称)7,000億円の内数で対応
- ・現任の介護職員等の研修支援(職業安定局計上)  
⇒緊急雇用創出事業3,000億円の内数で対応
- ・福祉・介護人材マッチング支援事業、キャリア形成訪問指導事業(社会・援護局計上)  
⇒基金の積増し98億円で対応
- ・社会福祉施設等の耐震化及びスプリンクラー整備(社会・援護局計上)  
⇒社会福祉施設等耐震化等臨時特例交付金1,062億円で対応  
※独立行政法人福祉医療機構の融資についても、融資率及び貸付利率を優遇
- ・社会福祉施設等の地上デジタル放送への対応(社会・援護局計上)  
⇒社会福祉施設等設備整備費補助金113億円で対応